

令和元年度「第2回福島県道路メンテナンス会議」を開催

～福島ロボットテストフィールドで市町村職員等に対して
ドローンを用いた初の点検支援技術講習を行います。～

「福島県道路メンテナンス会議」は、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために平成26年度に設立され、これまで道路施設の定期点検計画の策定、見学会・研修会及び修繕の実施に取り組んできたところです。今回の会議では、ロボットテストフィールドの試験用トンネルを活用し、市町村職員等に対してドローンによる点検支援技術講習を行います。

<日 時> 令和2年2月12日(水)13:00～16:00

<場 所> 「福島ロボットテストフィールド」
会 議 場 所: 研究棟 1階カンファレンスホール
デモンストレーション場所: 試験用トンネル
(福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83)

<参 加 者> 東北地方整備局、福島県、福島県59市町村、福島県道路公社
東日本高速道路(株)東北支社、ふくしま市町村支援機構

<会議の主な内容>

- (1) 点検支援技術講習(座学、デモンストレーション)
- (2) 令和元年度の活動報告について
- (3) 平成26～30年度の修繕実施状況について
- (4) 意見交換

◇報道機関の皆様へ(事前の取材登録は不要です)

- ・本会議の取材は、上記「(3)平成26～30年度の修繕実施状況について」までとし、ご質問等については、その後対応させていただきます。
- ・デモンストレーションのみ取材を希望される方は、13時50分までに福島ロボットテストフィールド研究棟の玄関ホール(別添)に集合して下さい。
※ヘルメットについては主催者側が準備します。

《発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ》

(問い合わせ先)

福島県道路メンテナンス会議事務局

福島河川国道事務所 副所長 もとき まさのぶ 本木 雅信 TEL024-546-4331(代表)(内線 205)

福島県土木部 道路管理課 主幹 のち しげかず 野地 重和 TEL024-521-7468(直通)

